



小学校スクールバス更新

主な普通建設事業費

一般会計		(単位：千円)
道路整備		31,039
維持補修工事		53,454
B & G海洋センタープール・体育館改修工事		10,430
小学校スクールバス更新		5,441
公共下水道特別会計		
浄化センター流入ゲート更新工事		8,820

歳出決算額 40億3,305万円

歳出

歳出決算額は、40億3千305万円で前年度決算額35億568万円に比べ15%（5億2千736万円）の増額となりました。

目的別歳出では、総務費や消防費、諸支出金が減少したものの、民生費、衛生費、土木費、公債費などが増加したことから、全体として増となりました。

対前年度との比較では、総務費で定額給付金事業や町税還付金、川妻地区代替用地造成工事が増となったものの、公共用地先行取得事業特別会計繰出金などが減となりました。

民生費は、国民健康保険特別会計繰出金が減になったものの、保育所運営費や後期高齢者医療特別会計繰出金、老人保護措置費、子育て応援特別手当などが増となりました。

衛生費は、水道事業の営業収益減収による水道会計補助金が増したほか、さしま環境管理事務組合負担金が増となりました。

土木費は、地域活性化・生活対策臨時交付金および地域活性化・経済危機対策臨時交

付金事業による道路整備や公共下水道事業特別会計繰出金などが増となりました。

教育費は、学校給食委託料が児童数の減少により減となったものの、B & G海洋センター補修工事やスクールバス購入、私立幼稚園就園奨励金、町史作成料などが増となりました。

公債費は、町債の借換えや繰上償還の実施により増となりました。

性質別歳出とは・・・

どのような性質の経費がどのくらい使われたのかを示しています。

- ・人件費・・・町長、職員の給与や議員報酬などです。
- ・扶助費・・・児童、高齢者や障害者に対するものです。
- ・公債費・・・町が借りた地方債の返済（元利償還金）です。
- ・普通建設事業費・・・道路や施設の整備にかかるものです。
- ・物件費・・・消耗品費や委託料などです。
- ・維持補修費・・・公共用施設の修繕費です。
- ・補助費等・・・ごみ処理や消防などの負担金です。
- ・積立金・・・特定の目的のために積み立てるものです。
- ・繰出金・・・特別会計に支出される経費です。
- ・投資及び出資金・・・県信用保証協会等への出資金です。
- ・貸付金・・・高額療養費等への貸付金です。

